



SCB

ニュース&トピックス

No.2025-94

(2025. 11. 13)

信金中央金庫 地域・中小企業研究所

研究員 森川 友理

03-5202-7671

s1000790@facetoface.ne.jp

信用金庫における生成 AI の活用

- 信用金庫生成 AI 共同研究会「“GEN×しんきんラボ” supported by neoAI」 -

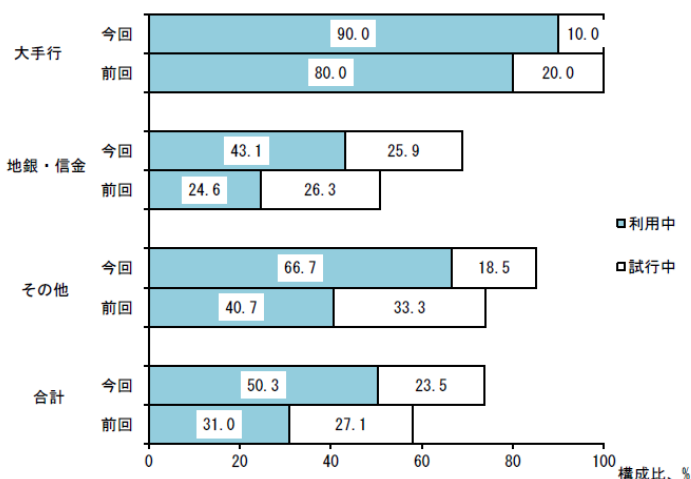
ポイント

- 近年、金融機関における生成 AI の活用が急速に進んでおり、日本銀行が 2025 年に実施した調査によると、金融機関の約 5 割が生成 AI を既に利用していた。
- こうしたなか、城南信用金庫と京都中央信用金庫は、信用金庫生成 AI 共同研究会「“GEN×しんきんラボ” supported by neoAI」を共同で発足した。同研究会は、「信用金庫の集合知×生成 AI」で地域金融のオペレーションを再定義する」ことをミッションとしている。
- 同研究会には、全国の neoAI Chat 導入信用金庫が入会することができ、月 1 回のペースで生成 AI の活用事例の共有や対話型ワークショップ等を行う。
- 2025 年 10 月 29 日、同研究会のキックオフイベントが開催され、城南信用金庫と京都中央信用金庫のほか、29 の信用金庫が参加した。

1. 金融機関における生成 AI の利用状況

近年、わが国では様々な分野で生成 AI の活用が急速に浸透しており、金融機関においても、生成 AI の活用に向けた体制整備が進んでいる。日本銀行が 2025 年度に実施した調査によると、「現状、約 5 割の金融機関が生成 AI を既に利用」しており、「将来的な試行・利用を検討している先を含めると 9 割強にのぼるなど、生成 AI の利用が大幅に拡大」していた。2024 年度に実施した調査と比較して、「地域銀行・信用金庫¹」における利用が大幅に増加していることが示されており、今後、信用金庫において、さらなる活用が進んでいくことが想定される（図表 1）。

(図表 1) 業態別の利用状況



(出典) 日本銀行金融機構局「金融機関における生成 AI の利用状況とリスク管理—2025 年度アンケート調査結果から—」2 頁、金融システムレポート別冊シリーズ、2025 年 9 月

¹ 調査対象先は、地方銀行 61 先、第二地方銀行 36 先、信用金庫 19 先（しんきん共同センターに加盟していない信用金庫）である。

2. 信用金庫生成 AI 共同研究会の発足

信用金庫業界における生成 AI 活用に向けた取組みのうち、本稿では、城南信用金庫と京都中央信用金庫が共同で発足した信用金庫生成 AI 共同研究会「“GEN×しんきんラボ” supported by neoAI」を紹介する。

2025 年 9 月 26 日、両金庫は、各信用金庫に蓄積された知見（いわゆる集合知）と生成 AI という最先端技術を融合し、地域金融のオペレーションを再定義することを目的に、同研究会を発足した（図表 2）。同研究会には、全国の neoAI Chat²導入信用金庫が入会することができ、生成 AI の具体的な活用事例を共有するほか、AI 人材の育成や生成 AI の対顧客展開、活用上のリスクやガバナンスなどについての対話型ワークショップ等を月 1 回のペースで実施する。

（図表 2）研究会概要

名 称	“GEN×しんきんラボ” supported by neoAI
発 足 日	2025 年 9 月 26 日
活 動 目 的	① 知見の共有 生成 AI を活用した具体的な事例や成果を共有し、業界全体での理解を深める。 ② 課題の特定 生成 AI 活用に伴う業務・組織・人材などの課題を特定し、解決策を共に探る。 ③ 人材育成 講演や意見交換を通じて、次世代を担う人材育成に取り組む。
共 同 事 務 局	城南信用金庫、京都中央信用金庫
アドバイザー	株式会社 neoAI
参 加 機 関	全国の neoAI Chat 導入信用金庫

（備考）同研究会共同事務局資料をもとに信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

3. キックオフイベントの開催

2025 年 10 月 29 日、城南信用金庫と京都中央信用金庫は、同研究会のキックオフイベントを開催した（図表 3）。初回である本イベントについては、neoAI Chat を未導入の信用金庫も参加可能で、共同事務局の 2 金庫のほか、全国から 29 金庫が参加した。

当日は、同研究会の概要説明のほか、「信用金庫と生成 AI～生成 AI 時代の信用金庫をデザインする～」をテーマに、内閣府の瀬戸隆一副大臣、東京大学の松尾豊教授、株式会社 neoAI の千葉駿介 CEO による対談セッションを実施した（図表 4）。

（図表 3）イベント概要

日 時	2025 年 10 月 29 日
会 場	城南信用金庫 本店（東京都品川区）
内 容	研究会概要説明、対談、懇親会等
参 加 金 庫	城南信用金庫、京都中央信用金庫ほか 29 金庫

（備考）同研究会共同事務局資料をもとに信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

² 東京大学松尾研究室発スタートアップの株式会社 neoAI（代表：千葉駿介）が提供する生成 AI プラットフォーム（<https://neoai.jp/neoaichat>）

(図表4) 当日の様子

<キックオフイベント参加金庫>



<開会挨拶：城南信用金庫 林理事長>



<研究会概要説明：京都中央信用金庫デジタル戦略部 森本氏>



<対談：内閣府 瀬戸副大臣>



<対談：株式会社 neoAI 千葉 CEO>



<閉会挨拶：京都中央信用金庫 橋本専務理事>



(出所) 城南信用金庫 提供

本レポートは発表時点における情報提供を目的としており、文章中の意見に関する部分は執筆者個人の見解となります。したがって、投資・施策実施等についてはご自身の判断をお願いします。また、レポート掲載資料は信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当研究所が正確性および完全性を保証するものではありません。なお、記述されている予測または執筆者の見解は予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

関連レポートのご案内 金庫事例

このほかにも、
信用金庫経営に関する様々な情報を発信していますので、
当金庫 HP からご覧ください！

当研究所 HP トップ : <https://www.scbri.jp/>

関連レポートは
こちら



No.	発行日	タイトル
2024-92	2024/11/6	飯田信用金庫の伴走型事業承継支援についてー「事業承継・引継ぎ補助金 経営革新型」採択実績トップ信用金庫の取り組みー
2024-148	2025/2/21	しずおか焼津信用金庫の「DX トライアル制度」について
2024-168	2025/3/11	甲府信用金庫の「キッズフリマ」を通じた金融教育の実施
2024-180	2025/3/25	島田掛川信用金庫の高校生参加型アントレプレナーシップ研修
2025-22	2025/5/7	たちばな信用金庫のコラボン連携による取引先支援
2025-23	2025/5/7	たちばな信用金庫の諫早商業高等学校との連携策
2025-28	2025/6/6	しずおか焼津信用金庫の未来へつなぐ地場産業活性化策
2025-37	2025/7/9	諏訪信用金庫による「おてつたび」を活用した取引先の人手不足対応への貢献
2025-40	2025/7/25	玉島信用金庫の BtoC マッチングサービスによる終活支援
2025-58	2025/8/25	中兵庫信用金庫の「通信制大学卒業資格取得助成制度」
2025-84	2025/10/6	広島信用金庫の「店舗別周年記念運動」
2025-87	2025/10/24	館山信用金庫 天津小湊支店の移転出店
2025-92	2025/10/31	館山信用金庫の職員寮整備